

Evolved Programmable Network Managerの認証キーの不一致によるハイアベイラビリティピアリング障害のトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題の説明](#)

[環境](#)

[解決方法](#)

[原因](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、プライマリおよびセカンダリEPNMサーバ間のHAピアリングを設定する際の認証キーの不一致エラーを解決する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Evolved Programmable Network Manager (EPNM)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

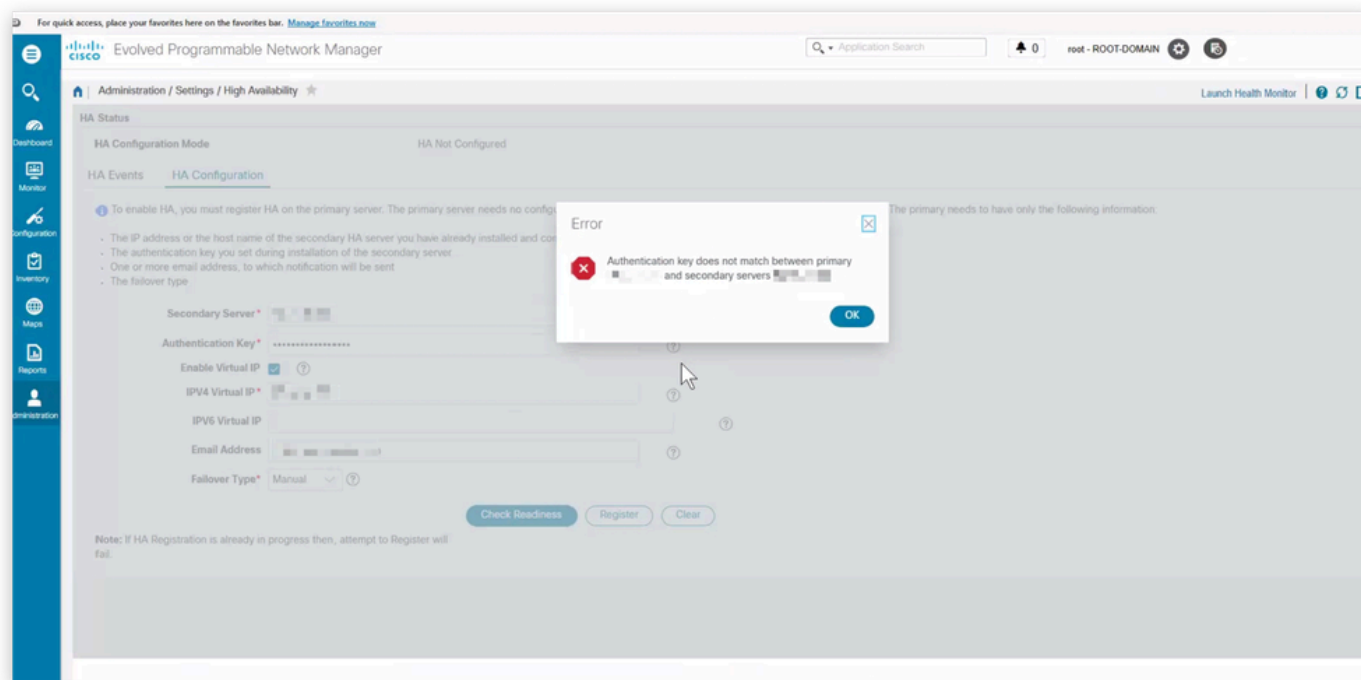
- EPNMソフトウェアバージョン8.x

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題の説明

プライマリとセカンダリのCisco Evolved Programmable Network Manager(EPNM)サーバ間にハイアベイラビリティ(HA)ピアリングを設定しようとするすると失敗します。プライマリサーバとセカンダリサーバのHAキーが一致しないことを示すエラーメッセージが表示されます。セカンダリHAキーをリセットしてピアリングプロセスを再試行しても、問題は解決しません。

- ・ エラーメッセージ : 「Authentication key does not match between primary <Primary IP> and secondary servers <Secondary IP>」
- ・ EPNMプライマリノードとセカンダリノード間のHAセットアップ中に障害が発生する
- ・ セカンダリサーバでHAキーをリセットしようとして失敗しました



環境

- ・ テクノロジー : Network Management Services(NMS)
- ・ 製品 : Cisco Evolved Programmable Network Manager
- ・ ソフトウェアバージョン : 8.1.0
- ・ HAに設定されたプライマリおよびセカンダリEPNMサーバ
- ・ 最近のアクション : セカンダリサーバのHAキーをリセットしてHAピアリングを再確立しようとした
- ・ 確認されたエラー : 「Authentication key does not match between primary <Primary IP> and secondary servers <Secondary IP>」

解決方法

1. 両方のサーバのHA認証キーを変更する

プライマリとセカンダリの両方 EPNMサーバのHA認証キーを更新し、一致していることを確認します。

各サーバでコマンドを実行します(<newkey>を目的の認証キーで置き換えます)。

<#root>

```
ncs ha authkey
```

例：

<#root>

```
epnm/admin#
```

```
ncs ha authkey HAAuthKey123
```

```
Going to update Secondary authentication key
```

```
Successfully updated Secondary authentication key in standalone server
```

```
epnm/admin#
```

二豆腐類の証明書の消去

証明書の不一致の可能性を排除するには、両方のサーバのHAペアリングプロセスに関連付けられているTofu証明書をクリアします。

プライマリサーバで次の手順を実行します。

既存の豆腐の証明書をリストします。

<#root>

```
ncs certvalidation tofu-certs listcerts
```

セカンダリサーバIPのエントリが表示されたら、次のコマンドでそのエントリを削除します。

<#root>

```
ncs certvalidation tofu-certs deletecert host
```

セカンダリサーバで次の手順を実行します。

既存の豆腐の証明書をリストします。

```
<#root>
```

```
ncs certvalidation tofu-certs listcerts
```

プライマリサーバのIPのエントリが表示されたら、次のコマンドを使用してそのエントリを削除します。


```
<#root>
```

```
ncs certvalidation tofu-certs deletecert host
```

_8082

3. プライマリサーバのNCSサービスを再起動します

HAキーを更新し、関連するTofu証明書をクリアした後、プライマリサーバのNCSサービスを再起動して変更を適用します。

 注：この手順はサービスに影響を与えます。プライマリサーバの再起動時にはアプリケーションにアクセスできません。

NCSサービスを停止します。

```
<#root>
```

```
ncs stop verbose
```

```
[epnm/admin#  
[epnm/admin# ncs status  
Health Monitor Server is running. ( [Role] Primary [State] HA not Configured )  
Database server is running  
Distributed Cache Service is running.  
Messaging Service is running.  
FTP Service is disabled  
TFTP Service is disabled  
NMS Server is running.  
LCM Monitor is running.  
SAM Daemon is running ...  
DA Daemon is running ...  
Compliance engine is running  
[epnm/admin#  
[epnm/admin#  
[epnm/admin#  
[epnm/admin# ncs stop verbose █
```

- すべてのサービスが停止するまで待ち、次のコマンドを使用してステータスを確認します。

```
<#root>
```

```
ncs status
```

- 次のコマンドを使用して、すべてのサービスを開始します。

```
<#root>
```

```
ncs start verbose
```

- すべてのサービスが開始されるまで待ち、次のコマンドを使用してステータスを再び確認します。

```
<#root>
```

```
ncs status
```

4. プライマリサーバGUIを使用してHA設定を再試行します。

プライマリサーバが再起動したら、プライマリサーバのグラフィカルユーザインターフェイス (GUI)を使用して、通常のHA設定ワークフローに進みます。

原因

HAピアリング障害の根本的な原因は、プライマリとセカンダリのCisco EPNMサーバ間でのHA認証キーの不一致です。この結果、エラー「Authentication key does not match between primary <Primary IP> and secondary servers <Secondary IP>」が発生します。追加の証明書の不一致 (Tofu証明書) も、HAの確立を妨げる可能性があります。

関連情報

- [HA認証キーのリセット](#)
- [Cisco EPNMサービスリスタート手順 \(ビデオ\)](#)

- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。